

豊明市家庭系ごみ減量化実施計画（案）について

1 計画について

本計画は、豊明市環境審議会へ諮問をした「ごみ減量化に向けて今後の取組むべき施策について」に対する答申の結果を受け、豊明市におけるごみ減量化に向けた施策、目標等について定めるものです。

2 計画の基本方針

(1) ごみ減量化施策

本計画では、ごみ減量化施策として答申に基づき、次の施策を進めていきます。

- ・市民、事業者、行政の協働
- ・市民へのより効果的な啓発の実施
- ・食品ロスの削減
- ・資源回収品目の徹底等
- ・事業系ごみの適正処理
- ・生ごみ、草木の減量化と資源化
- ・ごみ処理手数料の有料化の検討

(2) ごみ減量化目標

平成29年度の1人1日当たりの家庭系ごみの量（資源を除く）は、503gです。本計画では、平成34年度における可燃ごみの量20%減量を最終目標として、(表1)のとおり各年度における中間目標を定めます。

ごみ処理手数料の有料化については、まずは有料化以外の施策によるごみの減量化を進め、減量化目標の達成状況により、有料化の導入を検討します。

具体的には、平成32年度の中間目標である10%が達成できない場合及び平成34年度の最終的な減量化目標である20%が達成できない場合には、ごみ処理手数料の有料化の導入を検討することとします。

(表1)

年度	一人一日当たりの家庭系ごみの量 (g)	可燃ごみの減量率	
平成29年度	503	—	
平成31年度	479	5%	
平成32年度	456	10%	中間目標の達成状況を判断
平成33年度	433	15%	
平成34年度	410	20%	最終目標の達成状況を判断